

令和6年度 道伯幼稚園・みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和7年3月11日

評価者ご芳名 (古市 博信)

評価項目	評価 (本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい)
<p>1 教育課程・指導</p> <p>幼児に適した環境に整備されているかなど、学級経営の状況</p>	<p>お遊戯会や絵画展に参加させていただき感じる事があります。一人ひとりの先生が一生懸命に保育をされています。子どもたちも熱心に活動に参加しています。お遊戯会の演技、絵画展の作品、どれも非常によくできています。その反面、多くの先生が多忙で時間に追われているように思われます。日々の保育・園行事等に追われ余裕がなくなっているのではないかと心配します。子どもたち一人ひとりが園生活を楽しむ為には、教師も園児たちも余裕、ゆとりが必要です。幼児に適した環境、教職員の環境も保育をする上で大切だと思います。</p>
<p>2 安全管理</p> <p>事故等の緊急事態発生時の対応と状況</p>	<p>日常的な具体的な場面(地震・火災・不審者対応など)を想定し、訓練を毎年計画的に実施されています。その上で、毎年、危機管理マニュアルを見直しされ、新たな課題(今年度は、緊急事態発生時の対応としてAED、心肺蘇生法)についての講習や訓練も実施されています。日常的な保育の場面での事故、病気などの発生時の対応の意識を持ち続けることが大切で子どもたちが安全に過ごせるように今後も努めていってほしいと思います。</p>
<p>3 研修</p> <p>園内研修・園外研修の実施・参加状況</p>	<p>教師としての資質や能力を高めるためには、個人の研修と園内研修・園外研修を充実させることがよいと思います。私立幼稚園研究大会に参加し、そこで大切な要点・内容について全員で理解を深め、保育につなげたことは評価できます。教師が幼児一人ひとりの発達を把握し、日々の保育の中できちんと指導がなされるように話し合い、反省や見直しを行っていることも評価できます。教職員間での共通理解は、組織にとってとても重要です。その大切な共通理解のもとで、道伯幼稚園、みずきが丘道伯幼稚園ともに教職員の皆さんが日々熱心に保育指導・援助をされているように思います。</p>
<p>④ (資質向上の取組)</p> <p>教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導やサービスを振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)</p>	<p>教師としての資質や能力を高めるためには、日々の取り組みの中において、教師自らが具体的な目標を立てる事です。目標は、園の取り組むべき内容、学年の取り組むべき内容に沿って考え、評価がしやすいものにとすると良いでしょう。道伯、みずきが丘ともに年度初めに自己目標・自己評価表を全職員が作成し、年度末に取り組む状況を自己評価されていることは、きわめて大事なことで、資質向上の取り組みとして高く評価できます。</p>
<p>1976年の創設以来、建学の精神(知・徳・体と心身ともに調和のとれた人格を育てる)を貫き園経営がなされ、保護者から高い評価を得ています。本年度の教育目標の達成及び、取組状況を見せていただいたところ、各項目とも十分達成、取組をされていると思います。認定こども園の認定に伴い今後の幼稚園のあり方として、子どもの減少に伴う幼稚園経営、保育内容をどうしていくかが課題だと思います。園全体に関する教育活動(カリキュラムの内容・園行事)や人的配置などの人事、施設の改修にも取組まねばなりません。そのような状況の中ですが、今後も園の教育方針に基づいた幼児教育、保育のあり方を追及、実行し、成果をあげていっていただきたいと思います。</p>	

令和6年度 道伯幼稚園・みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和7年3月11日

評価者ご芳名 (古市 満俊)

評価項目	評価 (本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい)
<p>1 教育課程・指導</p> <p>幼児に適した環境に整備されているかなど、学級経営の状況</p>	<p>急速に成長する園児一人ひとりを、観察しながら、個々に適した保育をする努力をされている事が、十分に感じられ、また、各園児にもその成長を感じるお遊戯会などの活動を、感心しながら見せて頂きました。担任だけでなく、学級、園全体で対応されており素晴らしいと思います。継続と進化を期待します。</p>
<p>2 安全管理</p> <p>事故等の緊急事態発生時の対応と状況</p>	<p>外部状況の変化に合わせ、園児の安全確保の適正化を検討し、実行されています。災害、事故に対する対応を、逐次、先生方が訓練されており、園児の安全確保に十分対応されていると思います。</p>
<p>3 研修</p> <p>園内研修・園外研修の実施・参加状況</p>	<p>園内研修、園外研修を積極的に実施されており、常に保育の技術向上に努められており、絶え間ない進化を期待できると思います。園外研修に参加された方が、参加できなかった先生方に、しっかりと報告し、知識の共有をされる事を期待します。</p>
<p>④ (資質向上の取組)</p> <p>教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導やサービスを振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)</p>	<p>日々の変化や、良かった事。改善すべき事を先生方のチームで推進されており、組織活動が定着できており、教育の進化が継続できる体制が出来ていると思います。園全体の質の向上が確認できる様、この学年はここまでは出来る様にする、等の目標設定を出来ないものかと考えますが、如何でしょうか？今学年は、〇%の子が、ここまでできる様になった。〇%の子がここができなかった等の評価を知りたい。</p>
<p>近年の一般社会の問題として、セクハラ、パワハラだけではなく、上下関係でもなくて、同僚との仕事のシェアの在り方で、あの人と一緒に働くのは嫌だと感じて体調を崩す人がいるようです。メンタルの相談ができる体制も考えていく必要はありませんでしょうか？</p>	

令和6年度 道伯幼稚園・みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和7年3月3日

評価者ご芳名 (古市 隆英)

評価項目	評価 (本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい)
<p>1 教育課程・指導</p> <p>幼児に適した環境に整備されているかなど、学級経営の状況</p>	<p>各年齢に応じた活動に対して環境を整え、園児が安全に楽しく園生活が送れるように、園内・園庭で遊びやすくしている。園児が安全に過ごせるように、遊びのルールなど、各クラスで話し合いをする等の環境の整備がなされていた。</p>
<p>2 安全管理</p> <p>事故等の緊急事態発生時の対応と状況</p>	<p>緊急時に備え、AED・心肺蘇生法の講習を全職員が受講し、また、大規模災害などに備え、避難経路を見直し、遊具点検、不審者訓練を行い、子どもたちが安全に過ごせるような体制がとられている。</p>
<p>3 研修</p> <p>園内研修・園外研修の実施・参加状況</p>	<p>私立幼稚園研究大会に参加するなど、園内・園外研修に積極程に参加する事で、各職員の資質の向上につながる取り組みがなされている。また、研修の内容をミーティングで情報共有することで、職員のキャリアアップにつながっている。</p>
<p>④ (資質向上の取組)</p> <p>教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導やサービスを振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)</p>	<p>各職員が年度初めに、それぞれの指導する学年・年齢に合った園の教育目標を理解し、自己評価目標を定め、日々の保育に努め、学年末に自ら自己反省をし、目標の達成度を自己分析し、次年度保育の資質向上に向けた取り組みがなされていた。</p>
<p>今後、少子高齢化で園児が減少する中で、質のある魅力的な幼稚園教育に向けた取り組みが必要と思われます。</p>	

令和6年度 道伯幼稚園・みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和7年3月3日

評価者ご芳名 (大久保 竜治)

評価項目	評価 (本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい)
<p>1 教育課程・指導</p> <p>幼児に適した環境に整備されているかなど、学級経営の状況</p>	<p>年齢や子どもの関心に合わせて、色々な事が体験できるといいですね。</p>
<p>2 安全管理</p> <p>事故等の緊急事態発生時の対応と状況</p>	<p>緊急時に備えて、全職員がAEDの講習を受講されたことは安心材料です。</p>
<p>3 研修</p> <p>園内研修・園外研修の実施・参加状況</p>	<p>園内外の研修に参加され、資質向上を続けることは大変ですが、頑張ってください。</p>
<p>④ (資質向上の取組)</p> <p>教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導やサービスを振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)</p>	<p>日々、何らかの成果を得る事は難しいかもしれませんが、意識して下さい。</p>

令和6年度 道伯幼稚園・みずきが丘道伯幼稚園 関係者評価表

評価年月日 令和7年3月1日

評価者ご芳名 (高田 直哉)

評価項目	評価 (本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい)
<p>1 教育課程・指導</p> <p>幼児に適した環境に整備されているかなど、学級経営の状況</p>	<p>一人ひとりの子どもに合わせた指導をしていただいている。難しいと思うが子どもの声をなるべく傾聴できるようにしていただきたい。</p>
<p>2 安全管理</p> <p>事故等の緊急事態発生時の対応と状況</p>	<p>AEDに加え、心肺蘇生法の講習も受講しており、また、誤嚥や熱性けいれんについても対応を考えており、評価できる。ただし、実際に発生した際には、なかなか冷静に動くことができない為、実際に体験した職員の話も周知するなど、更なる安全管理に努めていただきたい。</p>
<p>3 研修</p> <p>園内研修・園外研修の実施・参加状況</p>	<p>子どもに対する研修は園内外を含め、多くの研修を受講していただいている。さらに、職員に対してハラスメント研修などを行っていただき、心理的安全性の高い職場を目指していただきたい。</p>
<p>④ (資質向上の取組)</p> <p>教職員が、園の教育目標を理解し、それぞれに目標を設定し、自らの指導やサービスを振り返ることにより、資質の向上を図る。(個人)</p>	<p>保護者や子どもと意思疎通をとる事は難しいが、コミュニケーション能力を高め、対応して下さい。ただし、ストレスが溜まることが多いと思われるので、苦勞などを吐き出せる環境を作れるようお願いします。</p>
Empty cell for additional comments	Empty cell for additional comments